

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	1・73	事業名	衛生材料費等購入事業	事業期間	開始/令和2年6月 ~ 終了/令和3年3月
------	------	-----	------------	------	-----------------------

事業実績額 6,994,908円

事業実施所管 新冠町立国民健康保険診療所

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、医療施設内の蔓延防止策強化のため、感染対策に必要な衛生材料を購入する	指標	院内感染者数	説明
		計画値	0人	令和2年4月～令和3年3月まで 院内感染者数 0人
		実績値	0人	
事業実施状況	[対象] 新冠町立国民健康保険診療所	[事業の評価・効果検証] 本交付金を活用し、価格が高騰するなか様々な感染対策に必要な衛生材料（消耗品）を購入する事が可能となった。各種衛生材料を利用することにより、蔓延防止対策を強化した。 町内唯一の医療機関としての役割を果たすべく、今後も引き続き施設内の感染蔓延を防ぐ努力をしていく。		
	[内容] 感染対策に必要な衛生材料（消耗品）はコロナ禍において品薄状態が続き、価格も大幅に高騰しているため、本交付金を活用し購入する。			
事業実施状況	[事業実績]（購入品目） ・アルコールハンドジェル ・防護服 ・フード付き防護服 ・ハンドソープ・N95マスク ・エラストマーTPE手袋 ・ニトリル手袋 ・プラスチック手袋 ・サージカルマスク ・ウイルス検査キット ・プラスチックガウン ・プラスチックエプロン ・フェイスシールド ・アルコール噴霧器、消毒液 等 計 6,994,908円	[今後の取組み] 職員に対し、引き続き徹底した感染予防対策の意識を継続させ、院内感染者を出すことのないよう取組む。		
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	2	事業名	短期雇用応援看護師派遣事業	事業期間	開始/令和2年4月 ~ 終了/令和3年3月
------	---	-----	---------------	------	-----------------------

事業実績額 **6,059,198円**

事業実施所管 **新冠町立国民健康保険診療所**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、応援看護師を雇用することで、既存の看護師を発熱者対応へ配置できるよう整備する。	指標	人員(月)	説明 令和2年4月～令和3年3月まで 応援看護師1名 12ヶ月
	計画値		12ヶ月	
	実績値		12ヶ月	
[対象] 新冠町立国民健康保険診療所	[事業の評価・効果検証] 本交付金を活用し看護師を雇用し、既存の看護師を発熱外来対応へ配置することが可能となった。このことにより、町内唯一の医療機関としての役割を果たすべく発熱外来を設置し、運営していくことができた。			
[内容] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、短期応援看護師を雇用することにより、既存の看護師を発熱者等の有症状者対応へ配置する。				
事業実施状況	[事業実績] 応援看護師1名分の人件費 本給 325,000円×12ヶ月=3,900,000円 特殊勤務手当 11ヶ月(夜勤手当) 707,744円 社会保険料等 12ヶ月 1,451,454円 合計 6,059,198円	[今後の取組み] 引き続き人員体制を整え、発熱外来を設置する。		

備考	(千円)					
	年度	事業費	財源内訳			
			国補助金	地方債	その他	臨時交付金
2	6,060				6,000	60

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	3	事業名	医療提供体制整備事業	事業期間	開始/令和2年6月 ~ 終了/令和3年2月
------	---	-----	------------	------	-----------------------

事業実績額 2,569,490円

事業実施所管 新冠町立国民健康保険診療所

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、発熱者等の有症状者に対する発熱外来用の備品を整備する	指標	発熱外来利用患者数	説明
		計画値	50件	令和2年11月～令和3年3月31日までの発熱外来利用患者数
	[対象] 新冠町立国民健康保険診療所	実績値	71件	
	[内容] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、診療所に隣接している保健センターを改良し発熱外来として利用するほか、新たに発熱者対応場所を設けるため備品を購入する。	[事業の評価・効果検証] 本交付金を活用し、発熱外来用備品を購入し整備することができ発熱者等の有症状者への対応をすることができた。 外来診察室とは個別に発熱者等の有症状者への対応場所を確保することで、院内感染の防止に努めることが可能となった。		
事業実施状況	[事業実績] (購入品目) ・飛沫感染防止用ボックス1台 ・感染防止用クリーンパーテーション5台 ・飛沫防止用パーテーション6個 ・非接触型体温計7台 ・検査試薬保管冷蔵庫1台 ・吸引機1台 ・飛沫感染防止用ボックス1台 ・感染ボックス3個 ・仮設プレハブ (E Z D O M E H O U S E) 1台 合計 2,569,490円	[今後の取組み] 引き続き発熱外来を開設し、院内感染を防止する。		

備考	(千円)					
	年度	事業費	財源内訳			
			国補助金	地方債	その他	臨時交付金
2	2,570				2,570	

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	7・66	事業名	高齢者共同生活施設管理事業	事業期間	開始/令和2年6月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	------	-----	---------------	------	------------------------

事業実績額 1,552,448円

事業実施所管 保健福祉課保健福祉グループ介護予防係

事業の概要	[目的] 共同生活施設で生活する高齢者の新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するための備品等を整備し、安心した生活環境を確保する。	指標		整備施設数			説	明
			計画値	1			整備した施設	
			実績値	1				
事業実施状況	[対象] 高齢者共同生活施設（あいあい荘）入居者	[事業の評価・効果検証]						
	[内容] 感染予防を目的に使用する消耗品及び備品の購入 廊下や食堂等共用スペースの消毒や清掃に使用する消耗品の購入 廊下・共用スペースに空気清浄機の設置、非接触型体温計購入 居室・管理人室に加湿機能付き空気清浄機の設置 食堂に対面にならないようなテーブルの配置、飛沫防止パネルの設置	15名の高齢者が共同生活を行っている施設であり、通院やデイサービス等外出する機会もあること、また、重症化しやすいとされる高齢者に対する感染予防対策は重要であることから、感染予防に必要な消耗品や備品を購入した。 購入した消耗品により、施設内の清掃の他、入居者や管理人の手洗い・消毒等を実施している。また、空気清浄機や加湿器等を設置し施設内での新型コロナウイルス感染症の発生防止対策を講じることができた。						
事業実施状況	[事業実績] 感染症対策に係る消毒や施設整備等を実施するための経費 消毒・手洗い・施設内清掃に用いる消耗品 252,688円 (ハイター・ハンドソープ・ペーパータオル・ニトリルグローブ) 施設内の感染症対策のための備品 1,299,760円 (空気清浄機 4台・加湿機能付空気清浄機 16台・飛沫防止パネル5枚入り2セット・折り畳みテーブル8台)	[今後の取組み] 入居者の健康を維持するため、継続して感染予防対策を講じていく。						
	備考							

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	8・33・67	事業名	介護予防事業	事業期間	開始/令和2年9月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	---------	-----	--------	------	------------------------

事業実績額 1,188,431 円

事業実施所管 保健福祉課保健福祉グループ介護予防係

事業の概要	[目的]	指標	参加者数	説明		
	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛により身体機能・認知機能・社会交流機会の低下など高齢者への影響を踏まえ、デジタル技術の活用により、フレイル予防・健康支援の取り組みを推進することを目的とする。		計画値	70名	指標は事業参加者数とする。 1クール15回(計30回)、各クール定員35名(計70名)で開催	
			実績値	43名	【実績】 実施回数 27回(テキスト送付等の個別支援含む) 教室参加数 43名(延べ参加者数 241名)	
[対象] 町内に住む65歳以上の高齢者	[事業の評価・効果検証]					
[内容] 介護予防事業実施に必要なICT端末(タブレット・データ通信端末・通信費用等)購入	通常であれば、参加者が集まり運動指導等を実施していたが、新型コロナウイルスの影響により集団実施が困難であったため、自宅で取り組める方法を用いることとした。実施方法を変更したためか、例年より参加者数は減少した。希望者へ運動DVDを配布したが、再生プレイヤーのない高齢者が多かったため紙資料を配布したが、より指導内容を分かりやすくするため、タブレットに動画を保存し貸出できるように変更した。普段からタブレットなどを使用している高齢者が少なかったことから、貸出前にタブレットの使い方に慣れてもらうことを目的にタブレットの使い方講座を開催した。タブレットに興味・関心があったと話す方もおり、希望者には貸出し、自宅で運動動画を見ながらの運動や脳トレーニングに活用してもらうことができた。北海道の集中対策期間によって、講師の派遣ができなくなったため、第2クールはWeb会議用アプリを用いたオンラインの運動指導を行った。実際に会場に講師が来られなくても配信によって運動指導を受けることができ、運動機能の維持・向上に役立った。					
事業実施状況	[今後の取組み]					
	参加者の意欲向上・社会的交流の確保のため、集団で直接指導を受ける取り組みが望ましいとは考えているが、講師の派遣が困難な場合はオンライン教室を継続し、会場まで来ることが難しい高齢者に対しては、自宅で運動ができるようICT端末を活用していく。					
備考	[事業実績] 第1クール 令和2年6月～9月(12回) 保健センター 講師による運動指導3回と個別通知(テキスト類を配布、自宅でトレーニング等の実施 参加者20名 延べ34名(郵送173回)) 第2クール 令和2年10月～2月(15回) レコード館・節婦憩いの家 運動指導を担う講師の派遣が困難であったため、購入した機材を使用し、オンライン教室の実施 参加者23名 延べ207名 高齢者大学でタブレットの使い方講座を開催(2日間:延べ37名参加)。 希望者へタブレットの貸出(3名) その他、オンラインでの研修会や会議でタブレット、パソコンを使用。 【購入物品等】 タブレットPC、ノートパソコン等オンライン教室使用物品 1,126,202円 通信運搬費(WIFI月額利用料) 62,229円 合計 1,192,958円					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	9	事業名	介護資格取得経費助成事業	事業期間	開始/令和2年7月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	---	-----	--------------	------	------------------------

事業実績額 505,875円

事業実施所管 保健福祉課 保健福祉グループ 福祉係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の拡大による雇用対策として、介護従事者が不足する介護施設等への就労を促すほか、感染予防により就労環境が激務となっている介護施設等での介護従事者の離職防止対策として、新冠町介護職員初任者研修費助成事業及び新冠町実務者研修費助成事業に上乘せし、自己負担額の全額を助成するもの。もって雇用の確保並びに介護施設等における介護人材の育成と定着を図り高齢者等が安心して暮らすことができる地域社会の実現に資することを目的とする。	指標	R2年度		説明 補助申請者数
	計画値		10名		
概要	[対象] 新冠町に住所を有し令和2年4月1日～令和3年3月31日迄の間に介護職員初任者研修又は実務者研修を受講した者	[事業の評価・効果検証] 新冠町では、これまで介護施設等における慢性的な介護員不足解消のため、介護の基礎資格である介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級）及び介護職員初任者研修の上位資格となる実務者研修受講費用に対し補助率3分の2（上限5万円）の助成を行っていた。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大による離職者の就労支援並びに感染予防により就労環境が激務となっている介護施設等での介護従事者の雇用確保対策として、新たに介護資格取得経費助成事業を創設し資格取得に係る受講費用の全額を助成した。当初は10名の受講者を見込んでいたが、今年度は新冠町社会福祉協議会において介護職員初任者研修を開講したこともあり、予定を上回る17名の受講者があったことから、町内の介護人材の裾野が広がり、介護施設等における人材確保に寄与したものと判断している。			
	[内容] 助成額 助成対象者が負担した額から新冠町初任者研修助成事業又は実務者研修助成事業において助成した額を控除して得た額の全額。				
事業実施状況	[事業実績] ○初任者研修 事業者 新冠町社会福祉協議会（会場：新冠町） 受講者10名 事業者 NPO法人福祉教育機構（会場：浦河町） 受講者2名 事業者 三幸福社カレッジ（会場：苫小牧市） 受講者1名 ○実務者研修 事業者 三幸福社カレッジ（新ひだか町及び苫小牧会場） 受講者4名	[今後の取組み] 介護施設等では介護従事者の人材不足により施設運営に大きな支障を来たし介護職の人材育成は行政としても危機感を持って対応すべき課題となっている。この為、今後もコロナ禍における離職者等の就労支援及び介護施設等での人材確保の為、引き続き同助成制度の実施継続に向け協議していく。			
備考					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	1031	事業名	新型コロナウイルス感染症対策事業	事業期間	開始/令和2年5月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	------	-----	------------------	------	------------------------

事業実績額 22,420,968円

事業実施所管 保健福祉課保健福祉グループ福祉係

事業の概要	[目的] 町民、社会福祉事業所等への配布や公共施設開設維持のためのサージカルマスクや消毒液等を購入・備蓄する事で新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る。	指標	R2			説明																																					
		計画値	配布回数 10回																																								
		実績値	配布回数 10回			※高齢者及び全町民を対象としたサージカルマスク配布回数を掲載。																																					
	[対象] 全町民 ほか	[事業の評価・効果検証]																																									
	[内容] 町民、社会福祉事業所等への配布や公共施設開設維持のため、サージカルマスクや消毒液等の消耗品を購入・備蓄する。	【評価】 町民、社会福祉事業所等への配布や公共施設開設維持のためのサージカルマスクや消毒液等を購入・備蓄し配布する事で新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る事ができた。																																									
事業実施状況	[事業実績] 購入等実績 消耗品 18,368,480円 サージカルマスク 消毒液 防護服 非接触型体温計 その他 印刷製本費 116,622円 マスク配布用封筒の印刷費 役務費 1,673,606円 マスク配布用の郵便料 備品 2,262,260円 噴霧器 次亜塩素酸水生成装置	<table border="1"> <thead> <tr> <th>配布</th> <th>対象者</th> <th>配布回数</th> <th>配布実績</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">サージカルマスク</td> <td>全町民</td> <td>3回</td> <td>162,400枚</td> <td rowspan="6">301,385枚</td> </tr> <tr> <td>透析患者</td> <td>3回</td> <td>3,400枚</td> </tr> <tr> <td>高齢者等</td> <td>7回</td> <td>97,040枚</td> </tr> <tr> <td>妊産婦</td> <td>24人</td> <td>1,200枚</td> </tr> <tr> <td>福祉介護事務所</td> <td>1回</td> <td>2,500枚</td> </tr> <tr> <td>公共施設職員・委託業者</td> <td>7回</td> <td>34,845枚</td> </tr> <tr> <td>手指消毒液</td> <td>療養手帳・在宅ケア</td> <td>3回</td> <td>36本 (500ml)</td> <td>36本</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">次亜塩素酸水</td> <td rowspan="2">全町民及び事業者</td> <td>個人</td> <td>延べ 235件</td> <td rowspan="2">288件 (事業所含む)</td> </tr> <tr> <td>事業所</td> <td>延べ53事業所</td> </tr> </tbody> </table>					配布	対象者	配布回数	配布実績	累計	サージカルマスク	全町民	3回	162,400枚	301,385枚	透析患者	3回	3,400枚	高齢者等	7回	97,040枚	妊産婦	24人	1,200枚	福祉介護事務所	1回	2,500枚	公共施設職員・委託業者	7回	34,845枚	手指消毒液	療養手帳・在宅ケア	3回	36本 (500ml)	36本	次亜塩素酸水	全町民及び事業者	個人	延べ 235件	288件 (事業所含む)	事業所	延べ53事業所
		配布	対象者	配布回数	配布実績	累計																																					
サージカルマスク	全町民	3回	162,400枚	301,385枚																																							
	透析患者	3回	3,400枚																																								
	高齢者等	7回	97,040枚																																								
	妊産婦	24人	1,200枚																																								
	福祉介護事務所	1回	2,500枚																																								
	公共施設職員・委託業者	7回	34,845枚																																								
手指消毒液	療養手帳・在宅ケア	3回	36本 (500ml)	36本																																							
次亜塩素酸水	全町民及び事業者	個人	延べ 235件	288件 (事業所含む)																																							
		事業所	延べ53事業所																																								
		[今後の取組み] 今後においても、マスク等の消耗品等を購入し、町民等への配布を行うとともに備蓄する事で、新型コロナウイルス感染拡大予防を図る。																																									
備考																																											

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	14	事業名	町外学生応援事業	事業期間	開始/令和2年6月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	----------	------	------------------------

事業実績額 9,060,000円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的]	指標	給付率	説明				
	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、学校休校など生活に影響を受けている町外に居住する学生に対し、新冠町町外学生等応援給付金を給付することにより、その学生に対する応援及び経済的負担の軽減を図ることを目的とする。		計画値	100%	指標は給付率とする。 給付者数/対象者数			
			実績値	100%				
<th>[対象]</th> <td>町外に居住する次のいずれかの要件を満たす学生等（高校生、高等専門学校生、短期大学生、大学生、大学院生、専修学校生又は各種学校生）</td> <td colspan="4" rowspan="2"> <th>[事業の評価・効果検証]</th> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は町外に在住する学生を対象としているため、事業の周知をどのように行い、もれなく申請してもらうかが課題であった。町HPや広報誌への掲載はもちろんのこと、申請に来た申請者にも同級生への周知や声掛けを依頼し、対象者への制度の周知を徹底した結果、全ての対象者に給付することができた。 ・当初は、緊急事態宣言下の1回限りの給付として実施したが、秋以降、感染が再拡大し、緊急事態宣言が再発令となった地域もあったことから2回目の給付を行い、町内出身の学生たちの支援を強化した。 ・1回目の給付後、学生や保護者の方からお礼や感謝の声も多数届き、事業効果は大きかったと判断している。 </td>	[対象]	町外に居住する次のいずれかの要件を満たす学生等（高校生、高等専門学校生、短期大学生、大学生、大学院生、専修学校生又は各種学校生）	<th>[事業の評価・効果検証]</th> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業は町外に在住する学生を対象としているため、事業の周知をどのように行い、もれなく申請してもらうかが課題であった。町HPや広報誌への掲載はもちろんのこと、申請に来た申請者にも同級生への周知や声掛けを依頼し、対象者への制度の周知を徹底した結果、全ての対象者に給付することができた。 ・当初は、緊急事態宣言下の1回限りの給付として実施したが、秋以降、感染が再拡大し、緊急事態宣言が再発令となった地域もあったことから2回目の給付を行い、町内出身の学生たちの支援を強化した。 ・1回目の給付後、学生や保護者の方からお礼や感謝の声も多数届き、事業効果は大きかったと判断している。 				[事業の評価・効果検証]	
<th>[内容]</th> <td>給付金の支給 30,000円×151名×2回=9,060,000円</td>	[内容]	給付金の支給 30,000円×151名×2回=9,060,000円						
事業実施状況	<th>[事業実績]</th> <td> 1回目 申請受付期間 6月～8月 申請者数 151名 2回目 申請受付期間 12月～2月 申請者数 151名 給付金額 1回目 4,530,000円 2回目 4,530,000円 合計 9,060,000円 </td> <td colspan="4" rowspan="2"> <th>[今後の取組み]</th> <p>現時点においては未定だが、感染症の状況によっては検討する。</p> </td>	[事業実績]	1回目 申請受付期間 6月～8月 申請者数 151名 2回目 申請受付期間 12月～2月 申請者数 151名 給付金額 1回目 4,530,000円 2回目 4,530,000円 合計 9,060,000円	<th>[今後の取組み]</th> <p>現時点においては未定だが、感染症の状況によっては検討する。</p>				[今後の取組み]
	備考							

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	15・38 76	事業名	学習環境整備事業（小学校）	事業期間	開始/令和2年6月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	-------------	-----	---------------	------	------------------------

事業実績額 **10,303,150円**

事業実施所管 **管理課管理グループ学校教育係**

事業の概要	[目的] 感染症対策防止の徹底、休校時におけるオンライン学習、紙媒体での学習、両方が可能な学習環境を整備する。	指 標		整備率			説 明
			計画値	100%			学習環境の整備率 計画 新冠小学校 朝日小学校 2校 実績 新冠小学校 朝日小学校 2校
			実績値	100%			
事業の概要	[対象] 新冠小学校、朝日小学校	[事業の評価・効果検証] ・感染症対策備品 (レバーハンドル・過失空気清浄機) 新型コロナウイルス感染症対策として、換気及び接触を減らすことにより感染リスクの低減が図られている。					
	[内容] プロジェクター 1台 206,800円 スクリーン 1台 75,900円 遮光カーテン 1台 101,200円 書画カメラ 1台 39,600円 レバーハンドル 23個 31,350円 加湿空気清浄機 22台 1,669,800円 プロジェクター 17台 5,236,000円 (普通教室各1台) スクリーン 17台 324,500円 (普通教室各1台) テレビモニター 5台 638,000円 (特支教室各1台) 印刷機 2台 1,980,000円 (各学校1台) 合計 10,303,150円	・学習環境整備備品 (プロジェクター・スクリーン・遮光カーテン・書画カメラ・テレビモニター) 通常の授業において、感染症対策として生徒の間隔を空けて実施する必要があることから、鮮明な画像を映し出すことで効果的な授業を行っている。休校時のオンライン学習においても、画像が鮮明で通常の授業に近い形での実施が可能となっている。 (印刷機) 休校時にオンライン授業とあわせて紙媒体による家庭学習教材を作成する際、効率的な教材作成が可能となっている。					
事業実施状況	[事業実績] プロジェクター 1台 令和2年6月 スクリーン 1台 令和2年6月 遮光カーテン 1台 令和2年6月 書画カメラ 1台 令和2年6月 レバーハンドル 23個 令和2年12月 加湿空気清浄機 22台 令和2年12月 プロジェクター 17台 令和2年12月 スクリーン 17台 令和2年12月 テレビモニター 5台 令和2年10月 印刷機 2台 令和2年9月	[今後の取組み] 今後も感染症対策、学習環境の整備を行ったうえで教育活動を継続する。					
備考	・学校保健特別対策事業費補助金 2,000,000円 ・学校保健特別対策事業費補助金地方負担分 2,000,000円 (交付金を充当) ・地方単独事業分 6,303,150円						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	16・39 76	事業名	学習環境整備事業（中学校）	事業期間	開始/令和2年6月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	-------------	-----	---------------	------	------------------------

事業実績額 **4, 883, 428円**

事業実施所管 **管理課管理グループ学校教育係**

事業概要	[目的] 感染症対策防止の徹底、休校時におけるオンライン学習、紙媒体での学習、両方が可能な学習環境を整備する。	指 標		整備率			説 明
			計画値	100%			学習環境の整備率 計画 新冠中学校 1校 実績 新冠中学校 1校
			実績値	100%			
事業概要	[対象] 新冠中学校	[事業の評価・効果検証] ・感染症対策備品 (レバーハンドル・過失空気清浄機) 新型コロナウイルス感染症対策として、換気及び接触を減らすことにより感染リスクの低減が図られている。					
	[内容] プロジェクター 1台 206,800円 動画編集用PC 1台 248,578円 テレビモニター 1台 137,500円 ホワイトボード(映写対応) 1台 74,800円 レバーハンドル 15個 21,450円 加湿空気清浄機 9台 683,100円 プロジェクター 6台 1,848,000円(普通教室各1台) スクリーン 6台 290,400円(普通教室各1台) テレビモニター 3台 382,800円(特支教室各1台) 印刷機 1台 990,000円 合計 4,883,428円	・学習環境整備備品 (プロジェクター・スクリーン・遮光カーテン・書画カメラ・テレビモニター) 通常の授業において、感染症対策として生徒の間隔を空けて実施する必要があることから、鮮明な画像を映し出すことで効果的な授業を行っている。休校時のオンライン学習においても、画像が鮮明で通常の授業に近い形での実施が可能となっている。 (印刷機) 休校時にオンライン授業とあわせて紙媒体による家庭学習教材を作成する際、効率的な教材作成が可能となっている。					
事業実施状況	[事業実績] プロジェクター 1台 令和2年6月 動画編集用PC 1台 令和2年6月 テレビモニター 1台 令和2年6月 ホワイトボード(映写対応) 1台 令和2年6月 レバーハンドル 15個 令和2年12月 加湿空気清浄機 9台 令和2年11月 プロジェクター 6台 令和2年12月 スクリーン 6台 令和2年11月 テレビモニター 3台 令和2年10月 印刷機 1台 令和2年9月	[今後の取組み] 今後でも感染症対策、学習環境の整備を行ったうえで教育活動を継続する。					
備考	・学校保健特別対策事業費補助金 1,000,000円 ・学校保健特別対策事業費補助金地方負担分 1,000,000円(交付金を充当) ・地方単独事業分 2,883,428円						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	17	事業名	防災活動支援事業	事業期間	開始/令和2年6月 ~ 終了/ 令和2年12月
------	----	-----	----------	------	-------------------------

事業実績額 1,510,762円

事業実施所管 総務課総務グループ防災係

	[目的] 新型コロナウイルス感染症対策のため、避難所運営時における、感染症対策の備蓄消耗品を購入するもの。	指標	購入率	説 明	
			計画値	100%	指標は購入率とする。 購入実績数/購入計画数
			実績値	100%	
事業の概要	[対 象] 各避難所 [内 容] テント 8,690円×60張=521,400円 段ボールベッド 9,878円×60台+送料60,000円=652,680円 マスク 33円×1,000枚×3日間=99,000円 消毒液 3,300円×24L×3日=237,600円 事業費合計 1,510,680円				[事業の評価・効果検証] ・本事業により、被災時の避難所開設に係る資機材について一部備蓄することができた。
事業実施状況	[事業実績] テント 8,250円×60張=495,000円 段ボールベッド 9,878円×60台+送料66,000円=658,680円 マスク 33円×1,000枚×3日間=99,000円 消毒液 2,750円×24L=66,000円 8,283円×16個(15kg/個)=132,528円 7,733円×5個(15kg/個)=38,665円 保護ゴーグル 6,963円×3箱(10個/箱)=20,889円 事業費合計実績額 1,510,762円				[今後の取組み] ・購入した資機材の設置利用方法などの訓練を実施し、実際の避難所運営時において感染症対策を十分に取り入れることが出来るように活用していく。
備考					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	19	事業名	新冠町新型コロナウイルス感染症経営持続支援事業	事業期間	開始/令和2年 6月 ~ 終了/令和3年 3月
------	----	-----	-------------------------	------	-------------------------

事業実績額 **4,400,000円**

事業実施所管 **企画課商工労働観光グループ商工労働観光係**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、売上の減少した中小企業、小規模事業者及び個人事業者に対して支援金を交付することを目的とする。	指標	支給件数	説 明	
			計画値	100件	
			実績値	22件	
事業の概要	[対象] ①町内に主たる事務所・事業所を有する中小企業・小規模事業者 ②町内に住民票を置く個人事業者	[事業の評価・効果検証] 支援金額は200,000円と少額ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、国が実施する持続化給付金の対象とならない事業所に対する事業継続支援とし、各中小事業者の経営持続に貢献できたと思われる。 計画当初の想定対象事業者数は、町内事業者の約7割と想定し、約3割が国の持続化給付金の対象になると思われたが、緊急事態宣言の発出などにより、町内事業者が受けた影響は非常に大きく、約8割の事業者が国の持続化給付金の対象となったため、町の支援金対象事業者は約2割の22件に留まった。			
	[内容] 新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、令和2年1月から12月までのうち、ひと月の売上が前年同月比で20%以上減少し、かつ国が実施する持続化給付金の対象とならなかった事業者へ支援金を交付する。 ・1事業所 @200,000円 100事業所を想定(町内商工業者数150事業者の約7割) ※農林水産業、軽種馬産業を主な事業として営む事業者は対象外				
事業実施状況	[事業実績] 期間中において、22事業所からの申請があった。 (申請期間 令和2年6月1日から令和3年3月31日) 【支援金】 @200,000円×22事業所 4,400,000円				
		[今後の取組み]			
備考					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	20	事業名	農林水産業経営継続支援金	事業期間	開始/令和3年3月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	--------------	------	------------------------

事業実績額 400,000円

事業実施所管 産業課産業グループ農産係

事業の概要	[目的]	指標	交付件数	説明
	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、今後の需給動向に大きな影響が懸念される農林水産業において、事業者が来季の営業を希望を持って取り組むことができるよう、支援金を交付し、経営の継続と労働意欲の喚起を図る。</p>	計画値	100件	指標は交付件数とする。(町内農林水産事業者数 約270経営体)
		実績値	2件	
事業の概要	[対象]	<p>[事業の評価・効果検証]</p> <p>収益期が偏在する農林水産事業者にあつては、その他の事業者（商工業・観光業・宿泊業等）に比べ、短期的・一時的な影響を確認することが困難である一方、国内経済状況等により緩やかな需給減退による販売価格の低下が懸念されたことから、年間事業収入の減少を交付要件とし、国の持続化給付金の対象とならなくとも、経営に一定の影響があつた事業者を支援することとした。</p> <p>実施にあつては、申請期限までの間、生産団体等の協力を得ながら、町内全戸へ制度内容を掲載したチラシを計6回配布するなど、周知の徹底を図つた。</p>		
	[内容]	<p>当町の基幹産業である軽種馬生産は、セール中止や延期等があつたものの、前年同等の高い販売実績となつたほか、施設園芸については、主力のピーマンが過去最高の販売額を記録するなど、コロナ禍の影響が少ない結果となつた。</p> <p>一部影響が認められた畜産業（酪農・肉用牛）や水産業にあつては、国の持続化給付金の交付対象となつたことが考えられ、結果として当該支援金の申請は2件に留まつたものである。</p> <p>少数ながらも、給付対象事業者が、次期の営業を継続するための下支えになつたものと評価している。</p>		
事業実施状況	[事業実績]	<p>○申請受付期間 令和3年1月12日～3月15日</p> <p>○申請件数 2件</p> <p>○交付金額 2件×200,000=400,000円</p>		
		<p>[今後の取組み]</p> <p>本事業の完了をもって支援を終了する。</p>		
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	21	事業名	野菜促成栽培施設環境モニタリングセンサー導入補助金	事業期間	開始/令和3年2月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	---------------------------	------	------------------------

事業実績額 751,000円

事業実施所管 産業課産業グループ農産係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の影響に耐えうる農業基盤の強化のため、適正な生育管理による農産物の高品質化と、効率営農による生産性の向上を図るほか、農作業の省力化により、従事者の接触機会を抑制し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めるため、ビニールハウス内の環境モニタリングセンサー（気温、湿度、CO2濃度、土壌温度、土壌水分等を収集するもの）の導入を支援するもの。	指標	受益戸数	説明				
		計画値	30戸	指標は受益戸数とする。（町内施設園芸事業者数 47経営体）				
		実績値	12戸					
事業実施状況	[対象] 町内に所在し営業する施設園芸農業者	[事業の評価・効果検証] 天候等の環境変化が不確定な自然を相手とする農業において、園芸施設毎の生育環境の管理は、これまで農家自身の経験を頼りに行われていたことから、本年度より、一部の農家圃場にて試験的にビニールハウス内の環境モニタリングセンサーの導入が行われていた。当該設備の早期導入を求める要望が寄せられていたこともあり、現下の新型コロナウイルス感染症の影響を克服し、強い農業基盤の確立を図るため、積極的な取り組みを進める農業者の支援を目的に、当該補助事業を実施したものである。 導入効果は、来季の実績により確認されることとなるが、各種数値の計測、データ化により、作物の生育環境の最適化や農作業の省力・効率化、さらには生産性の向上及び作物の高品質化が期待される。 また、当該感染症の再拡大等、生産現場における労働力の不足の懸念や、感染拡大を防ぐ取り組みに備える観点からも、当該設備の導入意義は極めて高いものと評価している。						
	[内容] 園芸施設用環境モニタリングセンサーの導入費を10分の3以内で補助するもの（1戸あたりの補助金上限を20万円までとする）	[今後の取組み] 導入機器の効果検証を進め、未導入農家への促進や、スマート農業の実施に向けた事業の拡張について今後検討していく。						
	[事業実績] ○事業主体 新冠町農業協同組合 ○事業費等 受益戸数 12戸 総事業費 2,689,775円 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>環境モニタリングシステム</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>簡易型土壌水分測定器</td> <td>15基</td> </tr> </table> ○補助金額 751,000円	環境モニタリングシステム	5基	簡易型土壌水分測定器	15基			
環境モニタリングシステム	5基							
簡易型土壌水分測定器	15基							
備考								

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	24	事業名	ホッキ最小成員放流事業補助金	事業期間	開始/令和3年2月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	----------------	------	------------------------

事業実績額 1,400,000円

事業実施所管 産業課産業グループ水産係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、需要が激減したことによる魚価の低迷に伴う漁業収入減少より、漁家の暮らしと経済を立て直す為、ホッキ資源の維持・増産を図り、次年度以降の漁獲量の増と所得向上を目指す。	指標	放流量	説明		
			計画値	5,000kg	指標は放流量とする。	
			実績値	5,007.5kg		
事業の概要	[対象] ひだか漁業協同組合	[事業の評価・効果検証] ホッキは本町の主要魚種であり、従前より振興を図っている経過にある。 安定した資源確保のため育てる漁業は重要と考えおり、今回の事業にて資源の増産が図られた。				
	[内容] ホッキ最少成員購入費用 2,000,000円×70%=1,400,000円					
事業実施状況	[事業実績] ホッキ最小成員購入及び設置 ホッキ 5,007.5kg 購入 事業費 2,010,512円 補助率 70%以内 補助金上限額 2,000,000円 補助金交付額 1,400,000円	[今後の取組み] 事業の効果を高めること及びで二次発生についても期待できることから、次年度以降は、当該補助事業を町単費により継続実施し安定した資源確保を目指していく。				
	備考					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	27	事業名	町有牧野Wi-Fi整備事業	事業期間	開始/令和2年12月 ~ 終了/令和3年3月
------	----	-----	---------------	------	------------------------

事業実績額 **6,328,000円**

事業実施所管 **総務課総務グループ防災係**

事業の概要	[目的] 国の高度無線環境整備推進事業により整備した光回線を使用し、町有牧野内にWi-Fiによるネットワーク環境を整備し、預託牛及び町有牛の管理環境を充実させることにより、営農効率の向上を図り、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている畜産農家の利益の確保に資することを目的とする。	指標	機器設置施設数	説明
			計画値	
			実績値	18か所
事業の概要	<p>[対象] 町有牧野の各施設（看視舎、宿舎A・B、新牛舎、育成パドック、肥育牛舎、育成牛舎）</p> <p>[内容] ①設置機器 【内訳】 屋内アクセスポイント1台 屋外アクセスポイント1台 拠点間通信アンテナ1台 電源装置一式 5セット 牛舎監視カメラ 15台 ルータ・LANケーブル一式</p> <p>②設置工事 ③調査設定</p>			<p>[事業の評価・効果検証] 畜産業においても、労働力不足の解決や営農効率の向上を図るためICT技術の導入が重要とされる中、当事業により町有牧野内にWi-Fiによるネットワーク環境の整備及び牛舎監視カメラの施設整備を行った。これにより、スマートフォン、タブレット端末などから牛舎内のリアルタイム映像を確認することが可能となり、さらに、インターネット経由にて町有牧野外からもリアルタイム映像の確認が可能であることから分娩事故率の減少、従事者の労働負担の軽減に寄与することが期待できる。</p>
事業実施状況	<p>[事業実績] 町有牧野内にWi-Fiによるネットワーク環境を整備、スマートフォン、タブレット端末などから牛舎内のリアルタイム映像を確認できるよう環境整備を行った。また、インターネット経由にて町有牧野外からもリアルタイム映像を確認できる仕組みを構築した。</p>			<p>[今後の取組み] 当事業で整備した施設を効果的に運用するとともに、適切な維持管理を継続して行っていく。</p>
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	34	事業名	温泉入浴元気アップ事業	事業期間	開始/令和2年8月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	-------------	------	------------------------

事業実績額 **4,304,741円**

事業実施所管 **保健福祉課保健福祉グループ福祉係**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により高齢者及び障がい者の外出の機会が減り、心身機能の低下が危惧されたことから、新冠温泉「レコードの湯」での入浴の機会を増やし温泉効能による免疫力アップや心身機能の維持・向上を図る為、無料入浴券を交付したものの。	指標	R2年度						説明																																																																								
	[対象] ・高齢者（70歳以上） ・障がい者（身体・知的・精神の各障害者手帳所持者）	計画値	15,647						延べ利用者数																																																																								
		実績値	10,272																																																																														
[内容] 令和2年9月～3月までを対象期間とし、対象者一人当たり24枚の無料入浴券を交付。	<p>[事業の評価・効果検証]</p> <p>【高齢者】交付者数（531名）、交付枚数（12,744枚）、利用枚数（9,474枚）、利用率（74.3%） 【障がい者】交付者数（132名）、交付枚数（3,168枚）、利用枚数（798枚）、利用率（25.2%）</p> <p>【交付者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者</td> <td>495</td> <td>12</td> <td>6</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>531</td> </tr> <tr> <td>障がい者</td> <td>129</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>624</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>663</td> </tr> </tbody> </table> <p>【延べ利用者数】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者</td> <td>1,383</td> <td>1,285</td> <td>1,143</td> <td>1,392</td> <td>1,198</td> <td>1,274</td> <td>1,799</td> <td>9,474</td> </tr> <tr> <td>障がい者</td> <td>86</td> <td>83</td> <td>76</td> <td>117</td> <td>116</td> <td>157</td> <td>163</td> <td>798</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,469</td> <td>1,368</td> <td>1,219</td> <td>1,509</td> <td>1,314</td> <td>1,431</td> <td>1,962</td> <td>10,272</td> </tr> </tbody> </table> <p>[今後の取組み] 新型コロナウイルス感染症は未だ収束していませんが、予防接種が広く行き渡ることによる感染予防の効果に今後期待が寄せられています。しかし、しばらくは感染予防の継続が必要となり、感染を恐れ自宅に閉じこもりがちとなっている高齢者や障がい者の心身機能の低下が今後も危惧される為、新冠温泉「レコードの湯」での入浴の機会を増やし温泉効能による免疫力アップや心身機能の維持・向上を図る為、無料入浴券の交付を今後も実施して行きます。</p>									区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	高齢者	495	12	6	5	4	4	5	531	障がい者	129	1	1	0	0	1	0	132	合計	624	13	7	5	4	5	5	663	区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	高齢者	1,383	1,285	1,143	1,392	1,198	1,274	1,799	9,474	障がい者	86	83	76	117	116	157	163	798	合計	1,469	1,368	1,219	1,509	1,314	1,431	1,962	10,272
区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																									
高齢者	495	12	6	5	4	4	5	531																																																																									
障がい者	129	1	1	0	0	1	0	132																																																																									
合計	624	13	7	5	4	5	5	663																																																																									
区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																																																																									
高齢者	1,383	1,285	1,143	1,392	1,198	1,274	1,799	9,474																																																																									
障がい者	86	83	76	117	116	157	163	798																																																																									
合計	1,469	1,368	1,219	1,509	1,314	1,431	1,962	10,272																																																																									
事業実施状況	<p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> 印刷製本費 160,965円 通信運搬費 34,976円 委託料 4,108,800円 																																																																																
備考																																																																																	

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	35	事業名	ひとり親世帯支援給付金	事業期間	開始/ 令和2年10月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	-------------	------	--------------------------

事業実績額 960,000円

事業実施所管 町民生活課町民生活グループ社会係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯等に対して、子育てに対する負担の増加や収入の減少などにより特に大きな困難が心身等に生じていることを踏まえ、こうした世帯を支援する。	指標	2年度			説明
		計画値	9世帯			※算出方法を説明 対象世帯数
		実績値	9世帯			
事業実施状況	[対象] (1) 令和2年5月31日時点で、ひとり親世帯等に該当する者 (2) 申請日時点で、町の住民基本台帳に記載されている者 (3) ひとり親世帯臨時特別給付金の対象とならなかった者	[事業の評価・効果検証] 対象世帯に対し100%支給することが出来たことで、新型コロナウイルス感染症の影響により、負担等が増加した世帯に対し支援を行うという事業目的を達成することができた。				
	[内容] 給付金の額：子ども一人につき5万円 ※二人目以降は1人につき3万円を追加支給 当初対象見込：9世帯 受付期間：令和2年10月1日～令和3年2月26日 給付時期：令和2年11月5日～令和3年3月15日	[今後の取組み] 今後も必要に応じてひとり親世帯の負担軽減のための事業等を検討する。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	36	事業名	修学旅行支援事業（小学校）	事業期間	開始/令和2年11月 ～ 終了/ 令和3年11月
------	----	-----	---------------	------	--------------------------

事業実績額 14,800円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的] 感染症対策に配慮した修学旅行を実施することによって生じる保護者の経済的負担を軽減する。	指標		実施率			説明 実施率 計画 新冠小学校 朝日小学校 2校 実績 朝日小学校 1校 ※新冠小学校については、他の制度の利用により負担軽減が図られたことから実施していない。
			計画値	100%			
事業の概要	[対象] 朝日小学校児童（6年生） ※新冠小学校児童については、他の制度の利用により負担軽減が図られたことから対象とはしていない。	[事業の評価・効果検証] 感染症対策を行うことでより参加しやすい環境を整え、保護者負担を軽減することで修学旅行を円滑に実施することができた。 新冠小学校においても、同様の事業を予定していたが、国のGo Toトラベル事業の利用により保護者負担が増加することなく感染症対策（バスの台数増）に配慮した修学旅行が実施可能となったことから、町からの支援事業は実施していない。		実績値	50%		
	[内容] 修学旅行支援補助金 朝日小学校 11月19～20日 胆振地方 6年生児童4名 当初経費 37,200円 ① 変更後経費 62,428円 ② Go Toトラベル（国） 10,428円 ③ 差 額 14,800円 ②-①-③ 増額理由 宿泊部屋数の増（密の防止）						
事業実施状況	[事業実績] 11月19～20日 記載内容のとおり実施						
		[今後の取組み] 今後も感染症の状況に配慮し、事業の円滑な実施を図る。					
備考							

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	13・37	事業名	修学旅行等支援事業（中学校）	事業期間	開始/令和2年9月 ～ 終了/ 令和2年10月
------	-------	-----	----------------	------	-------------------------

事業実績額 200,482円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的] 感染症対策に配慮した修学旅行を実施することによって生じる保護者の経済的負担を軽減する。	指 標		実施率		説 明 実施率 計画 新冠中学校 修学旅行 宿泊研修 2事業 実績 新冠中学校 宿泊研修 1事業 ※新冠中学校修学旅行については、他の制度の利用により負担軽減が図られたことから実施していない。
	計画値		100%			
	実績値		50%			
事業実施状況	[対象] 新冠中学校生徒（2年生）※宿泊研修 ※新冠中学校修学旅行については、他の制度の利用により負担軽減が図られたことから対象とはしていない。	[事業の評価・効果検証] 感染症対策を行うことでより参加しやすい環境を整え、保護者負担を軽減することで修学旅行を円滑に実施することができた。新冠中学校修学旅行においても、同様の事業を予定していたが、国のGo Toトラベル事業の利用により保護者負担が増加することなく感染症対策（バスの台数増）に配慮した修学旅行が実施可能となったことから、町からの支援事業は実施していない。				
	[内容] 修学旅行等支援補助金 新冠中学校 10月1～2日 胆振地方 2年生児童 59名 当初経費 590,000円 ① 変更後経費 1,159,527円 ② Go Toトラベル（国） 304,145円 ③ 教育旅行支援事業（道） 64,900円 ④ 差 額 200,482円 ②-①-③-④ 増額理由 バスの大型化（密の防止）					
備考	[事業実績] 10月1～2日 記載内容のとおり実施	[今後の取組み] 今後も感染症の状況に配慮し、事業の円滑な実施を図る。				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	40	事業名	学習指導員配置事業	事業期間	開始/令和2年8月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	-----------	------	------------------------

事業実績額 1,931,272円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症対策を図るための少人数指導等、児童生徒の学びを保障するため、学習指導員を新たに採用し、配置する。	指 標		配置率		説 明 町内学校の配置割合
			計画値	100%		
			実績値	100%		
事業実績	[対象] 新冠町立小中学校	[事業の評価・効果検証] 学習指導員を配置することにより少人数指導等、感染症対策に配慮した学習を行うことができ、児童生徒の学びの保障に効果的であった。				
	[内容] 学習指導員1名 令和2年8月17日採用 任用期間 令和2年8月17日から令和3年3月31日まで					
事業実施状況	[事業実績] 給料 1,528,875円 期末手当 151,875円 通勤手当 14,000円 社会保険料 236,522円	[今後の取組み] 今後も感染症対策、学習環境の整備を行ったうえで教育活動を継続する。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	41	事業名	新冠小学校プール改修工事	事業期間	開始/令和2年10月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	--------------	------	-------------------------

事業実績額 22,927,300円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的] 令和2年度は、密の防止や衛生面等、新型コロナウイルスに係る感染症対策が十分ではないという理由から小学校プールの開設を中止した。次年度は、十分な感染症対策を実施したうえで開設する必要があることから、換気設備の新設、シャワー・洗眼設備を増設し分散することで密を防ぎ、増設後の環境に対応可能なボイラーと給水管の改修をあわせて実施する。さらに、水中感染のリスク軽減のため、塩素濃度等適切な水質管理が求められることから、ろ過機改修を実施し、衛生面の向上を図る。また、冬期間の工事となることから、凍結防止のため、工事期間中は上屋シートを取り付けて実施する。	指標		整備率			説	明
	計画値		100%			学習環境の整備率	計画 新冠小学校プール 実績 新冠小学校プール	
事業実施状況	[対象] 新冠小学校プール	[事業の評価・効果検証] 改修工事を実施することで、次年度の開設に向け、必要な整備を実施することができた。感染症対策に加え、衛生面の向上が図られる。	実績値	100%				
	[内容] 上屋シート取付清掃 190,300円 更衣室・トイレ換気扇改修工事 187,000円 シャワー廻り改修工事 4,400,000円 ろ過機改修工事 18,150,000円							
備考	[事業実績] 上屋シート取付清掃 令和2年11月実施 更衣室・トイレ換気扇改修工事 令和3年1月竣工 シャワー廻り改修工事 令和3年3月竣工 ろ過機改修工事 令和3年3月竣工	[今後の取組み] 今後も感染症対策、学習環境の整備を行ったうえで教育活動を継続する。						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	42・69 77・78	事業名	教育情報環境整備事業	事業期間	開始/令和2年9月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	----------------	-----	------------	------	------------------------

事業実績額 3,714,771円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的]	指標	整備率	説明		
	ギガスクール構想の推進に伴うサポート体制の拡充及び休校時のオンライン学習などを見据えた整備を行うことで通常学習の充実及び休校時の学びを保障する。		計画値	100%	学習環境の整備率	計画 小中学校3校 実績 小中学校3校
			実績値	100%		
事業実施状況	[対象] 新冠町立小中学校	[事業の評価・効果検証] ICT機器を整備することにより、通常の授業における活用、さらに、災害や感染症発生等による学校の臨時休校等緊急時においても、機器の活用によりすべての子どもたちの学びを保障できる環境を構築できた。 一方、整備された機器を有効に活用するためには、授業におけるICT機器の利用、機器の設定・操作等、関連する業務が必要となるが、講師招聘や業務委託を実施することで、円滑に行うことができた。 また、ICT機器を活用した遠隔授業の実施に向け、必要な機器を整備することで、実施可能なICT環境の整備が図られている。				
	[内容] ICT機器活用支援講師謝礼 ICT機器の操作支援及び設定作業委託料 モバイルルーター及び書画カメラ購入費 モバイルルーター通信運搬費					
備考	[事業実績]	[今後の取組み] 今後も感染症対策、学習環境の整備を行ったうえで教育活動を継続する。				
	<ul style="list-style-type: none"> ICT機器活用支援講師謝礼 (10月～3月) 6カ月分 600,000円 ICT機器の操作支援及び設定作業委託料 (10月～3月) 6カ月 1,216,116円 モバイルルーター購入費 63台 817,740円 書画カメラ購入経費 3台 115,500円 モバイルルーター通信運搬費 (12月～3月) 63回線分 965,415円 合計 3,714,771円 					
	<ul style="list-style-type: none"> 公立学校情報機器整備費補助金 (学校からの遠隔学習機能の強化事業) 補助金 52,000円 補助金地方負担分 41,000円 (交付金を充当) 公立学校情報機器整備費補助金 (GIGAスクールサポーター配置促進事業) 補助金 908,000円 補助金地方負担分 726,000円 (交付金を充当) 地方単独事業分 (No42) 1,022,356円 (No69) 965,415円 計 1,987,771円 					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	49	事業名	防災施設等Wi-Fi整備事業	事業期間	開始/令和2年12月 ~ 終了/令和3年3月
------	----	-----	----------------	------	------------------------

事業実績額 13,142,000円

事業実施所管 総務課総務グループ防災係

事業の概要	[目的] 国の高度無線環境整備推進事業により整備した光回線を使用し、避難所等の防災施設を中心にWi-Fiを整備し、防災拠点の環境充実を図り、併せて節婦漁港に潮位監視カメラを整備し、災害等発生時の状況を遠隔で把握できる仕組みを構築し、安全確保に資することを目的とする。	指標	整備箇所数	説明
		計画値	5ヶ所	避難所4ヶ所及び潮位監視場所1ヶ所
		実績値	5ヶ所	
事業の概要	<p>[対象] 避難所 4箇所（泊津生活館・新栄開拓婦人ホーム・本町多目的交流センター・節婦体育館）、 潮位監視 1箇所（節婦漁港）</p> <p>[内容] ①設置機器 【内訳】 基地局用ルーター一式、VPNルーター5台、 認証装置1台、無線LANコントローラー1台、 無停電電源装置6台、遠隔自動電源制御装置7台、 屋内用アクセスポイント6台、潮位監視カメラ一式</p> <p>②設置工事 ③調査設定</p>	<p>[事業の評価・効果検証] 近年、北海道では「平成28年8月北海道大雨激甚災害」、「平成30年北海道胆振東部地震」など多くの災害が発生しており、災害時に必要な情報伝達手段の確保が急務とされている。当事業においては高度無線環境整備推進事業により整備した光回線を使用し、防災施設を中心にWi-Fiを整備し、災害・感染症対策等の情報発信・受信ができる環境を構築することで、いち早く各情報を活用できる防災拠点の整備を行った。 また、津波発生時の状況確認手段として、節婦漁港に暗視機能付きの潮位監視カメラを整備したことにより、安全に遠隔地からリアルタイム映像を確認できる仕組みを構築し住民及び災害対応者の安全確保を可能とした。</p>		
事業実施状況	<p>[事業実績] 役場庁舎内に認証装置等のセンター設備を設置し、節婦避難所、本町多目的交流センター、泊津生活館、新栄開拓婦人ホーム及びひだか漁業協同組合新冠支所に公衆無線LAN設備を設置した。また、併せて節婦漁港に潮位監視カメラを整備し、節婦漁港の状況を遠隔で把握できる仕組みを構築した。</p>	<p>[今後の取組み] 当事業で整備した施設を効果的に運用するとともに、適切な維持管理を継続して行っていく。</p>		
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	50	事業名	防災活動支援事業	事業期間	開始/令和2年12月～終了/令和3年3月
------	----	-----	----------	------	----------------------

事業実績額 6,895,460円

事業実施所管 総務課総務グループ防災係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症対策のため、被災時には、避難所開設数を増やし分散化を図る必要があることから、感染症対策の備蓄消耗品を購入するもの。	指標	購入率	説 明		
			計画値	100%	指標は購入率とする。 購入実績数/購入計画数	
			実績値	100%		
事業の概要	[対象] 各避難所	[事業の評価・効果検証] ・事業No17に加え、被災時の分散避難を想定し感染症対策を講じるための備蓄消耗品を一定程度備蓄できた。				
	[内容] 非接触型体温計30個 330,000円、アルコールティッシュ500個 250,000円、 圧縮タオル500枚 165,000円、タオル(大)500枚 18,150円、 タオル(小)800枚 15,840円、ペーパータオル10箱 52,800円、 清掃用洗剤・ハンドソープ130個 39,900円、手袋500双 275,000円、 フェイスシールド・カッパ各150組 165,000円、バケツ30個 21,450円、 ラップ・ポリ袋各100個 276,100円、パーテーション5個 1,507,550円、 スプレー容器・蓋付ゴミ箱各50個 108,000円、ストーブ50個 250,000円、 簡易ベッド200個 2,112,000円、テント100個 869,000円、 テント目隠しシート160個 440,000円 事業費合計 6,895,790円					
事業実施状況	[事業実績] 非接触型体温計30個 198,000円、アルコールティッシュ2,640個 290,400円、 圧縮タオル2,200枚 605,000円、タオル(大)5,000枚 139,700円、 タオル(小)6,400枚 93,610円、ペーパータオル630箱 103,950円、 清掃用洗剤60個 19,800円 ハンドソープ300個 99,000円、 手袋15,000双 165,000円、フェイスシールド1,100個 217,800円 カッパ600個 151,800円、ジップロップ袋120個 29,040円 バケツ50個 33,000円、ラップ120個 13,200円、ポリ袋500個 220,000円、 パーテーション17個 850,850円、スプレー容器80個 35,200円、 蓋付ゴミ箱60個 204,600円、ストーブ50個 401,500円、 簡易ベッド200個 1,617,000円、テント103個 967,010円、 テント目隠しシート160個 440,000円 事業費合計実績額 6,895,460円	[今後の取組み] ・備蓄消耗品の適正な管理と地域と協同した防災体制を確保するため、これらを活用した訓練等を実施し、防災意識の高揚を図っていく。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	51	事業名	避難所設置事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	---------	------	------------------------

事業実績額 16,720,000円

事業実施所管 総務課総務グループ防災係

	[目的] 新型コロナウイルス感染症対策のため災害時の分散避難所を設置する。	指標	新規設置		説明 分散避難のための新たな避難所設置数	
			計画値	1棟		
			実績値	1棟		
事業の概要	[対象] 泉地区住民 高台への移動が必要な地域住民	[事業の評価・効果検証] 新たに避難所を設置することにより、避難所での密状態を避けることが可能となったため、被災時の避難所運営における新型コロナウイルス感染症対策を講じることが可能となった。 地域住民の避難時の新型コロナウイルス感染症対策の意識高揚を図ることができた。				
	[内容] プレハブタイプの避難所を設置し、被災時の分散避難を促進し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。					
事業実施状況	[事業実績] 避難所棟 1棟 1F49㎡ 2F49㎡ 計98㎡(30坪) 設備 電気・テレビアンテナ トイレ1棟 1坪タイプ(洋式)	[今後の取組み] 今回の避難所設置が地域の防災における新型コロナウイルス感染症対策のモデルとなるよう、引き続き訓練等を実施し、感染症対策を含む防災対策を講じていく。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	52	事業名	庁舎等三密対策事業	事業期間	開始/令和2年9月 ~ 終了/令和2年10月
------	----	-----	-----------	------	------------------------

事業実績額 583,000円

事業実施所管 総務課総務グループ総務係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症対策のため、庁舎等の執務室、各窓口にパーテーションを設置し、飛沫感染防止を図る。	指 標	設置数			説 明
		計画値	20			全ての窓口にパーテーションを設置することができた。
		実績値	20			
事業の概要	[対象] 庁舎等で勤務する職員及び来庁する住民	[事業の評価・効果検証] 庁舎等の各窓口にパーテーションを設置し、飛沫感染防止を図ったことにより、現在までコロナウイルスの感染は発生していない。また、パーテーションにより、窓口へ来庁した住民の方に安心して手続きなどを行っていただくことができた。				
	[内容] パーテーションの購入 ①デスクパーテーション @5,500円×50枚 = 275,000円 ②窓口用パーテーション @15,500円×20枚 = 310,000円 585,000円 ※設置場所 役場庁舎 レ・コード館 新冠町民センター他					
事業実施状況	[事業実績] 窓口用パーテーション @29,150円×20枚 = 583,000円 高さ調整可能な窓口用パーテーションを購入することとしたため、計画時の単価より高額となり、窓口用パーテーションのみの購入となった。デスク用パーテーションは別途購入した。	[今後の取組み] 今後においても、新型コロナウイルス感染症対策のため、庁舎等の執務室、各窓口にパーテーションを継続設置し、飛沫感染防止を図っていく。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	53	事業名	コロナ感染症対策備品購入支援事業	事業期間	開始/令和2年 9月 ~ 終了/ 令和3年 3月
------	----	-----	------------------	------	--------------------------

事業実績額 16,257,000円

事業実施所管 総務課総務グループ総務係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各事業者が新たに負担している消毒や施設対策の備品購入費用を支援するもの。	指標	申請件数		説明
		計画値	100件		指標は申請のあった件数とする
		実績値	184件		
事業実施状況	[対象] 町内の事業者	[事業の評価・効果検証] ・当初の想定より多くの事業者より申請があり、各事業者が感染拡大を防ぎながら事業を継続していく環境を整えるための支援となった。			
	[内容] 令和2年4月から令和3年2月の間に購入した感染対策用備品の購入費用の4分の3を補助（補助上限 10万円） 1事業者につき 100,000円×100事業者=1,000,000円				
事業実績	[事業実績] 申請期間 令和2年9月1日～令和3年3月10日 申請件数 184件 交付金額 16,257,000円	[今後の取組み] ・今後も本事業で購入した備品を活用し、感染対策を行いながら事業を継続するよう呼びかけを行う。			
備考					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	54	事業名	新冠町プレミアム商品券発行事業	事業期間	開始/令和2年10月 ~ 終了/令和3年3月
------	----	-----	-----------------	------	------------------------

事業実績額 **34,721,974円**

事業実施所管 **企画課商工労働観光グループ商工労働観光係**

事業概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、家計への支援を行なうために実施された「特別定額給付金」を町内での消費に繋げることで、新型コロナウイルスの影響により売上が減少している町内事業者を支援することを目的として、プレミアム付商品券事業を実施したものです。	指標	販売額	説明		
			計画値	55,500千円		
			実績値	55,500千円		
事業概要	[対象] ①一次販売～町民一世帯 2冊まで ②二次販売～町民一世帯、希望者のみ上限10冊まで	[事業の評価・効果検証] ・本事業は、プレミアム率50%と、当町では前例のないプレミアム率の商品券事業となり、多くの町民に関心を持っていただき予定販売数も完売し、目的である町内事業者の支援が行えた。 ・販売方法も当町では初めての試みとして、町内三カ所の郵便局窓口での委託販売を行ない、購入希望者殺到による混雑を避けることができ、新型コロナウイルス感染症対策にも対応できた。 また、発売開始日も10月の年金支給日に合わせて行い、高齢者も購入しやすい環境を整えることができた。 ・さらに二次販売は購入希望者のみ「往復はがき」にて申込む方法を導入して、購入希望者殺到による混雑を避けることができ、こちらも新型コロナウイルス感染症対策に対応することができた。				
	[内容] 町内登録店で利用できる、プレミアム率50%（内10%分については北海道の補助金を活用）の商品券を発行した。（5,550冊発行） ・一冊15,000円分（500円×30枚綴）利用できる商品券を10,000円で販売。 ※1世帯2冊を上限とした ・事務費 7,033,974円 ※運営主体～新冠町商工会					
事業実施状況	[事業実績] ①一次販売 令和2年10月15日から11月30日まで ・販売冊数～ 2,772冊 ・販売額 ～27,720,000円 ②二次販売 令和2年12月1日から12月8日まで ※希望者のみ、往復はがきにて申込み 令和2年12月18日から12月22日の5日間で販売 ・販売冊数～ 2,778冊 ・販売額 ～27,780,000冊 ※販売予定数、完売 ※令和2年10月15日発売開始、令和3年1月31日商品券使用期限 ※商品券販売総額 55,500,000円 商品券発行総額 83,250,000円 商品券換金額 83,188,000円 換金率 99.93% 未換金額 62,000円	[今後の取組み] 新型コロナウイルス感染症については、未だ終息の見通しが立っていないことから、必要に応じ、引き続き町内事業者の支援策を検討する。				
備考	町から商工会への補助金額 34,721,974千円（道補助金 5,545,866円 町補助金（国交付金） 29,176,108円）					

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	61	事業名	新冠町立特別養護老人ホーム恵寿荘会計繰出事業	事業期間	開始/令和3年 1月 ~ 終了/ 令和3年 2月
------	----	-----	------------------------	------	--------------------------

事業実績額 **2,373,250円**

事業実施所管 **特別養護老人ホーム恵寿荘**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、居室内の空気除菌対策のため、各居室に空気清浄機を新たに設置し、感染症予防を図ることを目的とする。	指標	入所定員		説明 指標は入所定員とする。
	計画値		70名		
	実績値		70名		
事業実施状況	[対象] 新冠町立特別養護老人ホーム恵寿荘	[事業の評価・効果検証] これまでも窓開け換気を行ってきたが、補完として空気清浄機を設置することにより、除菌効果を高め感染予防強化を図ることができている。			
	[内容] 空気清浄機 25台 × 90,000円 = 2,250,000円 消費税 225,000円 事業費合計 2,475,000円				
事業実施状況	[事業実績] 空気清浄機 25台 × 86,300円 = 2,157,500円 消費税 215,750円 事業費合計 2,373,250円	[今後の取組み] 新型コロナウイルス感染症対策に必要な備品を整備した事で感染機会軽減を図る事ができたことから、引続き入所者が安心・安全に生活できるよう備品を活用するほか、日々の消毒作業等を実施し、感染リスクの軽減に努める。			
	[備考]				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	62	事業名	スマホ収納導入事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	-----------	------	------------------------

事業実績額 207,900円

事業実施所管 税務課税務グループ納税係

事業の概要	[目的] 町税等の納付時に人との接触を防ぐために自宅で納付ができるようにスマホ収納を導入し、納税者等の不安を緩和するとともに、新型コロナウイルス感染のリスクを回避する。	指標	チェック項目	説明		
			計画値	75	消込テスト、消込後の照会画面表示テスト、軽自動車税継続検査票作成テストなどのチェック項目	
			実績値	75		
事業の概要	[対象] 町税等の納付・納入者	[事業の評価・効果検証] 平成28年4月に北海道銀行及び地銀ネットワークサービス㈱と収納事務委託契約を締結し、コンビニ収納サービスを導入している。コンビニ収納で利用している納付書のバーコード情報をスマホアプリで読み取ることにより納税が可能となるスマホ収納の導入は、現在のコロナ過において外出をせずに自宅で納付が可能となり、感染防止に大変有効である。スマホ収納の導入に向け、本町の基幹システムにおいて事前に消込テストやスマホ収納消込分の軽自動車税継続検査票作成のテストを行った結果、75の項目全てで正常であることを確認した。				
	[内容] スマホ収納の本番稼働後の事故等を防ぐために、本町の基幹システムが正常に稼働するか事前取込テストを行う必要があり、そのテストに係る費用 スマホ収納機能事前取込テスト業務委託 取込テスト一式 189,000円×1.1=207,900円					
事業実施状況	[事業実績] テストの結果、本町の基幹システムは、正常に稼働することが確認できた。					
		[今後の取組み] 事前テストの委託期間と並行して、北海道銀行及び地銀ネットワークサービス㈱との収納事務委託契約に「スマホ等による決済サービス」を追加する変更契約を令和3年4月1日に締結し、同日から運用が可能となった。 併せて、納税義務者や町民に向け、周知を行い、町税収納率の向上に努める。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】 事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	63	事業名	とどまる観光コンテンツ創造事業（にいかっぶウエディング）	事業期間	開始/令和2年12月 ～ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	------------------------------	------	-------------------------

事業実績額 1,243,000円

事業実施所管 企画課商工労働観光グループ商工労働観光係

事業の概要	[目的] 観光×ウエディングで「とどまる観光」を目指し、町内の新しい馬産地観光のコンテンツをつくる。カジュアルウエディング又は少人数のウエディングを基本とし、コロナ禍に順応しながら、都市圏からの新しい誘客を図る。	指標	事業進捗率	説 明	
			計画値	100%	
		実績値	100%		
事業の概要	[対象] 新冠町観光協会	[事業の評価・効果検証] コロナ禍に順応した観光×ウエディングでとどまる観光コンテンツ事業の準備が整えられた。 新しい事業であり、新冠町西泊津地区に移転した新冠ホロシリ乗馬クラブと隣接する新冠温泉レ・コードの湯・ホテルヒルズを活用した事業であるため、今後の新たな観光事業展開に先鞭をつける事業と思われる。			
	[内容] 事業PR動画等作成費用、結婚式会場等装飾品・被服の購入、類似事業視察経費を新冠町観光協会に補助する。				
事業実施状況	[事業実績] 新冠町観光協会補助金交付申請額 1,243,000円 補助金交付決定額 1,243,000円 補助金実績報告額 内訳：会場・馬装飾品 セレモニーシンボル作成等 133,684円 乗馬スタッフ制服(3名分)、防寒ジャンパー等 189,173円 ブレ結婚式費用 195,272円 PR動画プロモーション映像制作一式 177,000円 ポスター印刷費 90,370円 結婚情報誌広告費(巻頭ページ1面) 396,000円 視察研修費(熊本県) 104,120円 合計 1,285,619円	[今後の取組み] 新しい馬産地観光メニューとして、町外からの誘客を図るほか、町民からも需要のある事業になるよう、ホームページ等で告知を継続していく。			
	備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	64	事業名	新冠町巣ごもり暖房費等支援金事業	事業期間	開始/ 令和2年12月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	------------------	------	--------------------------

事業実績額 **25,791,064円**

事業実施所管 **町民生活課町民生活グループ社会係**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、外出自粛により暖房費の負担が増加している町民に対し、支援金を給付することで家計への支援を行うことを目的として実施する。	指標	2年度			説明
		計画値	2,543世帯			※算出方法を説明 対象世帯数
		実績値	2,464世帯			
事業実施状況	[対象] 令和2年12月1日（基準日）に、新冠町に住民登録を有する者 ※施設等に入所しており、利用料とは別に暖房費や冬季加算が無い方は対象外	[事業の評価・効果検証] 対象世帯に対し96%以上の世帯に支給することが出来たことで、新型コロナウイルス感染症の影響により、暖房費等の負担が増加している町民に対して支援を行うという事業目的を達成することができた。				
	[内容] 支援金の額：1人世帯当たり 1万円 当初対象者：2,543世帯（基準日時点の全世帯数 2,738世帯） 事務費内容：会計年度任用職員（1～3月分） 消耗品費（コピー用紙等）、印刷製本費（封筒等） 通信運搬費（郵送料等） 受付期間：令和3年1月12日～令和3年2月26日 給付時期：令和3年1月25日～令和3年3月16日	[今後の取組み] 今後も必要に応じて町民の負担軽減のための事業等を検討する。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	65	事業名	保健活動事業	事業期間	開始/令和2年12月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	--------	------	-------------------------

事業実績額 281,435円

事業実施所管 保健福祉課保健福祉グループ健康推進係

事業の概要	[目的] コロナワクチンの接種及び集団で実施する保健活動事業（健診等）の会場内にパーテーション（スクリーンついたて）を設置し、新型コロナウイルス感染防止を図る。	指標		購入率		説 明 感染予防に必要なパーテーションの購入率を指標とする。 購入計画数/購入実績数
			計画値	100%		
	[対象] 保健センター等の健診（検診）会場	[事業の実績] パーテーション @27,500円×10枚=275,000円 連結ジョイント @715円×9個= 6,435円 合計 281,435円	[事業の評価・効果検証] 新型コロナウイルス感染症が発生している状況下の中ではあるが、各種健診（検診）については、受診時期が遅れることにより、本来、早期に発見できた疾病等の治療が遅れる場合や、より悪化した状態で発見される恐れがあることから、地域における新型コロナウイルスの感染状況も注視しながら、可能な限り実施している。 また、各種健診（検診）を集団で行う会場では、受診者に対するマスクの着用、会場入口でのアルコール消毒液の設置、体調不良受診者の事前把握（受付時の検温による発熱確認）など、感染対策を適正に対応し、事業従事者においても、マスク及びフェイスガードを着用し、咳エチケット等の徹底、感染機会を減らすための工夫を講じた上で実施している。 それに加えて、この度購入したパーテーションも使用し、受診者や従事者等の接触機会を軽減することにより、更なる感染拡大防止に繋がった。			
	[内容] パーテーション及び付属品の購入 281,435円		[今後の取組み] 各種健診（健診）等による感染拡大防止の他、令和3年度から本格的に実施される新型コロナウイルスワクチン接種に係る、接種会場での感染拡大防止対策として使用し、継続して感染リスクの回避に努める。			
事業実施状況						
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	68	事業名	PCR検査費用補助事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	-------------	------	------------------------

事業実績額 164,300 円

事業実施所管 保健福祉課保健福祉グループ福祉係

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、PCR任意検査費用の一部を補助することにより、感染拡大を防止する。	指 標		R2			説 明
			計画値	200件			任意PCR検査件数（補助件数）を指標とする。
			実績値	13件			
事業実施状況	[対象] 任意のPCR検査を受けた町民。	[事業の評価・効果検証]					
	[内容] 検査費用の2/3を補助（上限20,000円）。	<p>【評価】 新冠町民の無症状者が新型コロナウイルス感染症の判定のため、任意のPCR検査を行った費用の一部を補助することにより、町民の心理的不安及び経済的負担の軽減を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る事ができた。</p>					
事業実施状況	[事業実績] 任意PCR検査実施件数 13件 補助実績 164,300円	[今後の取組み] 今後においても、町民の不安解消等を図り、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のため、補助制度を継続する。					
	備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	70	事業名	学校給食業務事業	事業期間	開始/令和3年3月 ~ 終了/ 令和3年3月
------	----	-----	----------	------	------------------------

事業実績額 1, 224, 561円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

事業の概要	[目的] 長期間の臨時休業に伴う長期休業期間の登校日設定時に給食提供を実施する。	指 標		実施率		説 明 臨時休業に伴う授業時数確保対策 実施校 新冠町立小中学校 3校
			計画値	100%		
			実績値	100%		
事業の概要	[対象] 新冠町立小中学校	[事業の評価・効果検証] 感染症の影響による学校の臨時休業による授業時数確保対策として、長期休業期間を短縮し、登校日を設定することで事業時数の確保を図ることができた。				
	[内容] 学校給食業務委託料					
事業実施状況	[事業実績] 委託料日額 94,197円 (人件費) 13日 1,224,561円 委託料年額 (常勤分) 18,839,499円 / 200日 (契約日数) ≒ 委託料日額 94,197円 休業期間の登校日 夏季10日 冬季3日	[今後の取組み] 今後も安定的な学校給食の提供を継続する。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	71	事業名	青年の家運営事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/ 令和3年2月
------	----	-----	----------	------	------------------------

事業実績額 530,420円

事業実施所管 社会教育課社会教育グループ施設管理係

事業の概要	[目的]	指標	利用者数	説 明		
	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、施設として必要な備品の購入し環境整備を図ることにより、感染予防に努めることを目的とする。		計画値	3,344人	指標は施設利用者数とする。 但し、今年度は施設利用制限がかかっているため、利用数が減少している。 計画値…令和元年度利用者数 実績値…令和2年度利用見込数	
			実績値	2,067人		
事業の概要	[対象] 青年の家利用者	[事業の評価・効果検証]				
	[内容] 空気清浄機の購入 ・空気清浄機（加湿機能あり） 12台×37,000円=444,000円 ・空気清浄機（加湿機能なし） 2台×118,000円=236,000円 小計 680,000円 消費税 68,000円 合計 748,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊室 冬期間における外気換気は、施設内の温度が下がり、長時間行うことは利用者の健康状態を損なう可能性があったが、天候に左右されず換気を実施できること、また、集中暖房により部屋が乾燥してしまうことから加湿型空気清浄機を設置したことにより、加湿と除菌の対策を行う事ができ、施設の感染対策を講じることができた。 ・食堂（研修室） 食堂（研修室）は利用者が一同に介し利用する場所であることから必然的に密な空間ができてしまうことから、換気扇による換気の他に除菌効果が高い空気清浄機を設置する事で、より一層の感染対策を講じることができた。 				
事業実施状況	[事業実績] 空気清浄機の購入 ・空気清浄機（加湿機能あり） 12台×25,800円=309,600円 ・空気清浄機（加湿機能なし） 2台×86,300円=172,600円 小計 482,200円 消費税 47,400円 合計 529,600円	[今後の取組み] 利用者が安心・安全に施設利用ができるよう、コロナ禍に応じた施設の運営方法に従い、換気や備品の消毒作業を実施し施設運営に努めたい。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	72	事業名	スポーツ教室事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/ 令和3年2月
------	----	-----	----------	------	------------------------

事業実績額 200,200 円

事業実施所管 社会教育課体育青少年グループ体育青少年係

事業の概要	[目的] スポーツ教室開催にあたり、感染拡大地域からの講師招聘が難しいことから、教室参加者(町民)に安全・安全なリモートによる教室を開催するため必要備品を配備する。	指 標		定員数		説 明 指標はスポーツ教室(トレーニング教室)参加定員とする。
			計画値	10		
			実績値	6		
事業実施状況	[対象] スポーツ教室参加者	[事業の評価・効果検証] 遠方から講師を呼ぶスポーツ教室については、コロナ禍においては参加者に不安を与えるが、必要備品の導入によりリモート環境が整えられ、令和3年3月にリモートによるスポーツ教室(トレーニング教室)を実施することができた。 参加者側と講師側をインターネットを通じて、お互いの様子・動きが映像で確認できることから一方向ではなく、双方向で行うことができ、参加者に安心・安全な運動機会を提供し健康増進が図られた。 ・1回目 3月13日(土)実施 参加者6名 ・2回目 3月27日(土)実施 参加者5名				
	[内容] ビデオカメラ1台 92,000円×1.10=101,200円 スクリーン1台 40,000円×1.10=44,000円 プロジェクター1台 50,000円×1.10=55,000円 計 200,200円	[今後の取組み] 必要備品の活用を図るため、今後もリモートにおいても事業効果に影響ないスポーツ教室の検討や教室以外の活用方法についても検討していく。				
備考						

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	74	事業名	医療提供体制整備事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/令和3年2月
------	----	-----	------------	------	-----------------------

事業実績額 1,474,000円

事業実施所管 **新冠町立国民健康保険診療所**

事業の概要	[目的] 新型コロナウイルス感染症の長期化を見据え、発熱者等の有症状者に対する新型コロナウイルス感染判断に必要な検査機器を購入する。	指標	コロナウイルス 感染検査数	説明
		計画値	30件	令和3年1月27日（導入日）～令和3年3月31日までの 新型コロナウイルス感染検査件数
		実績値	45件	
事業実施状況	[対象] 新冠町立国民健康保険診療所	[事業の評価・効果検証] 本交付金を活用し、検査機器を購入したことで迅速に新型コロナウイルス感染者（陽性・陰性）かを判断することが可能となった。 新型コロナウイルスの陰性を確認したことにより、次のステップである他ウイルスの感染、病気の検査を進めることが可能となり、さまざまな患者様の処置に対応できた。		
	[内容] アボット ダイアノググノティクスメディカル㈱ POCT用遺伝子検査装置 ID NOW 1台			
事業実績	[事業実績]（購入品目） アボット ダイアノググノティクスメディカル㈱ POCT用遺伝子検査装置 ID NOW 1台 1,340,000円×消費税=1,474,000円	[今後の取組み] 新型コロナウイルス感染症が長期化するにあたり、今後も本機器を活用し患者様の受入体制を整える。		
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	75	事業名	発熱外来対応職員雇用事業	事業期間	開始/令和3年1月 ~ 終了/令和3年3月
------	----	-----	--------------	------	-----------------------

事業実績額 482,446円

事業実施所管 新冠町立国民健康保険診療所

事業の概要	[目的] 冬期間において、例年発熱等の風邪症状患者が増加する傾向があることから、職員を雇用し、電話対応や発熱外来への誘導等を円滑に行う。	指標	人員(月)	説明
		計画値	3ヶ月	令和3年1月～令和3年3月まで 発熱外来対応職員1名 3ヶ月
		実績値	3ヶ月	
事業実施状況	[対象] 新冠町立国民健康保険診療所	[事業の評価・効果検証] 本交付金を活用し、発熱外来対応職員を雇用し、電話相談件数や発熱外来利用者が増加する冬期間において、滞りなく対応することができた。		
	[内容] 発熱等の風邪症状者が冬期間増加することが予想されることから、発熱外来対応職員を雇用し、電話対応、発熱外来への誘導者として配置する。	[今後の取組み] 今後も、滞りなく発熱外来対応をするために人員配置等工夫をする。		
事業実績	[事業実績] 発熱外来対応職員1名の人件費 本給 146,100円×3ヶ月=438,300円 社会保険料等 2ヶ月 44,146円 合計 482,446円			
備考				

【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金】

事業実施状況及び効果検証に関する資料

事業No	79	事業名	学校臨時休業対策支援事業	事業期間	開始/令和2年10月 ~ 終了/ 令和2年12月
------	----	-----	--------------	------	--------------------------

事業実績額 37,629円

事業実施所管 管理課管理グループ学校教育係

	[目的]	指標	実施率	説明	
			計画値	実績値	対象事業者への実施率 1事業所
事業の概要	学校の臨時休業に伴う給食休止により影響を受けた給食納入業者（道内対象事業者）に対する補助を実施することで学校給食業務の安定化を図る。		100%		
	[対象] 平山製菓株式会社（道内を対象としている給食（パン）納入業者） [内容] 3月取消分パン加工賃等 37,829円（加工賃31,502円、輸送費6,127円）	[事業の評価・効果検証] 学校の臨時休業に伴う給食休止により影響を受けた給食納入業者（道内対象事業者）に対する補助を実施することで学校給食業務の安定的な供給が図られている。			
事業実施状況	[事業実績] 11月 対象事業者に対する補助 補助金額37,829円				
		[今後の取組み] 今後も安定的な学校給食の提供を継続する。			
備考	・学校臨時休業対策費補助金 28,000円 ・学校臨時休業対策費補助金地方負担分 9,000円（交付金を充当） ・一般財源 629円				